



高い学費負担の心配なく、学業に専念したい―日本でも世界でも教育の保障は政治の大きな役割です。北欧をはじめ欧州諸国では大学まで無償化を実現しています。ドイツでは、公立大学は学費が無料です。日本と同様に学費が高い米国では、学生ローンの免除を求めるたたかいが進んでいます。

日本は長年にわたり国の負担を抑え込む政策が続いており、高等教育における公費投入が、G20諸国で「最下位クラス」となっています。1971年に1.2万円だった国立大学の学費は、その後急上昇を続け、今や53.6万円。高等教育における私費負担割合は64%（2020年）に達し、経済開発協力機構（OECD）平均（30%）の倍以上です。しかも、学生が利用できる奨学金は、貸与制が中心で、半分は有利子のもので、日本学生支援機構による貸し付けは、628万人（無利子、有利子の延べ

人数）、総額9兆4000億円（22年度）にのぼります。国際人権規約は、高等教育における「無償教育の漸進的な導入」をうたい、学費を値下げし無償化に進むことを世界標準と位置付けています。日本政府も12年に、同規定への保留を撤回していますが、学費の値下げと奨学金の抜本拡充が進んでいません。学生の学ぶ権利を保障するために、公費をしっかりと投入することが急がれます。



世界でも異常

高学費 あえぐ日本

ドイツ 公立大は学費無料 学びに専念

ドイツでは公立大学の学費が無料となっています。首都ベルリンにある公立名門校、ベルリン工科大学では学生が大学に支払う費用は年間600€（約9万9000円）。事務手数料や公共交通機関の利用料などが含まれています。食堂ではコーヒーは1€、2

€で山盛りのパスタが食べられるなど学生の財布にも優しい値段です。昼食時には多くの学生が行列をつくっていました。国外からの留学生も多く、進学先として人気国の一つです。化学専攻の4年生でタイ出身のパコーン・ソバワットさん(21)

は、ドイツの学費無料について「多くの人に学べる機会を保障することはいいことだと思う」と話します。「故郷のタイでは学費が非常に高い。ドイツは学生に優しく、教育の質も高いので満足しています」。同専攻の3年生でドイツ出身のタオ・ハヤカワさん(21)は、

日本の高学費について不公平だと指摘します。「大学では専攻が自分に合わないと思ったら気軽に変えることもできる。学費を心配することなく、自分の学びたいことに専念できることは学生にとっては恵まれた環境だと思う」と話しました。（ベルリン＝吉本博美）



ベルリン工科大学に通うソバワットさん（左）とハヤカワさん（吉本博美撮影）

米国 学生ローン免除 たたかい続く

米国では、多くの学生が、高い学費のために学生ローンを借りて学業を続けています。連邦政府の学生ローン利用者は現在、約4300万人。貸付総額は1兆6000億ドル（約240兆円）にのぼり、1人あたり約3万7000ドル（約555万円）です。卒業と同時に生涯にわたる多額の負債を抱え、「学生ローン危機」と呼ばれています。この間、学生ローンの帳消しを求める運動が続いてきました。コロナ禍では、ローン返済が国民の生活に追い打ちをかけるなか、若者たちはワシントンで



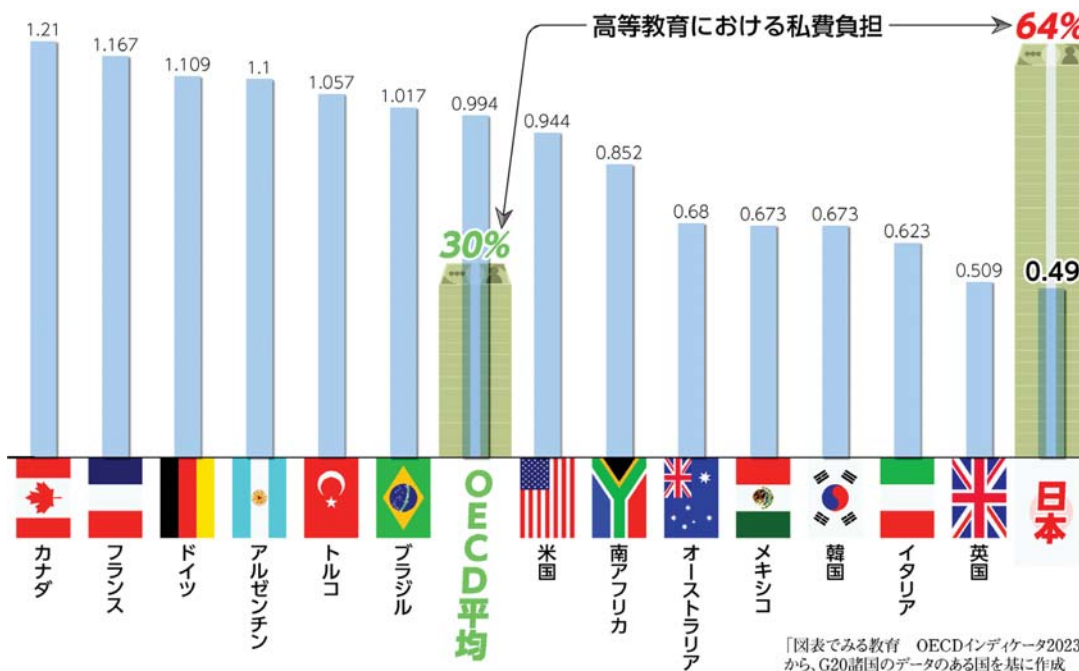
米連邦最高裁前で「学生ローン帳消しは合法だ」と書かれたプラカードを掲げる学生たち＝2023年2月28日、ワシントン（石黒みずほ撮影）

集会を開き、帳消しを求めました。バイデン政権は、数回にわたる返済猶予を決定し、2022年8月には、約4300万人を対象に1人あたり1万ドルの借金帳消しを発表しました。大統領による帳消し措置に

は、共和党が地盤の6州が、大統領権限の逸脱だとして提訴し、保守派が多数の最高裁が「無効」と判断（23年6月）。最高裁前には当時、全米の学生らが集結し、「教育は平等の権利だ」と声を上げ、バイデン大統領を後押ししました。バイデン政権は、最高裁の判

断は「間違っている」と表明し、現在までに、学生ローン制度の見直しで、約370万人を対象に1460億ドルの返済減免を実施しています。4月には、新たな計画として、利子で返済額が増加した2500万人を対象に最大2万ドルを減免すると発表しました。（ワシントン＝石黒みずほ）

GDPに占める高等教育への公費支出の割合(G20諸国)



日本共産党は提案します

- ☺ 学費無償化をめざし、直ちに半額、入学金を廃止
- ☺ 給付奨学金中心の奨学金制度に改革
- ☺ 貸与奨学金の返済を半分に減らす

日本共産党が2023年6月に発表した提案から

日本共産党は、学生の学ぶ権利を保障するために、学費値下げと奨学金の抜本拡充が急務だとし、高等教育への公的財政支出が先進国最低を続けてきた政治の転換を訴えています。財源は、大企業・富裕層優遇の不正税制の改革や不要不急の財政支出の削減で確保できます。